

体育祭、思い出に残るものになりました！

70周年という記念すべき節目の体育祭でした。準備段階では、雨が続けて外での練習回数が減ってしまいました。二年生は、不安とあせりに苦しむリーダー達の様子を察し、一生懸命に練習に取り組むことで隊の雰囲気盛り上げようとしている人が多数いました。本番は絶好の天気に恵まれ、あたたかい声援を受けながら全力で演技することができ、今年も思い出に残る体育祭となりました。保護者の皆様、たくさんの声援ありがとうございました。



応援団員のことは「体育祭の活動を通して得たこと・学んだこと」より

★赤隊応援団

- 応援団をやって学んだことは「自分たちで隊のみんなを引っ張って行くのはとても大変だ」ということです。自分よりがんばっていて印象に残っているのは三年生の応援団の姿です。この三年生の姿を来年まで忘れず、来年は自分も今年の三年生のようにがんばりたいと思いました。来年こそ赤隊W優勝！！
- 私はこの体育祭には出られなかったけど、みんながスローガンのように限界を突破していて、見ている方もすごく盛り上がりました。私は応援団としてみんなをひっぱっていくことができたと思います。でも、まだまだ大きな声を出して周りを見ないといけないなと思いました。W優勝がとれなかったのはすごく残念だったけど、みんな一生懸命やってくれたので悔いはありません。来年はこのくやしさを胸に、私たちがひっぱって、必ずW優勝をとろうと思います。そして、足のけがでいろんな人に迷惑をかけたことを忘れないようにしたいと思います。

★白隊応援団

- 僕がこの体育祭を通して分かったことは、「頑張ることはかっこ悪くない」と分かったことです。最初は頑張ることがかっこ悪いと思っていたけど、だんだん楽しくなってきたし、最初は何も言わなかったみんなも声を出してくれるようになりました。来年が、この学年から隊長、応援団長が決まり、ひっぱる立場になるので、がんばっていきたい。
- 来年度は最上級生としてお手本になれるようにがんばりたいです。三年生みたいにみんなのリーダーとして役に立ちたいなと思いました。

.....
駅伝練習スタート！朝練！夕練！本気の顔はかっこいい！

